

2020 年度 教育 研究 活動 報告 用 紙 (様式 9)

氏名	浅野 嘉延	職名	教授	学位	医学博士 (九州大学 1989 年)
----	-------	----	----	----	--------------------

研 究 分 野	研究内容のキーワード
内科学、看護教育学、保健統計学、高齢者福祉学、大学運営学	看護学生教育、福祉用具、大学教育・運営

研 究 課 題
<p>これまで、医療現場での臨床医と看護系大学における教員の経験を同時に有する立場を生かして、看護学生に臨床現場で実際に必要となる知識・技術を有効に教授する教育法の確立を目指してきた。これまで、患者サンプルを用いた実践的な教材を利用して、5冊のテキストを出版してきた（現在、150校以上で教科書採用されている）。また、高齢者複合施設「ふれあいの里とばた」での研究から商品化した「車椅子用フットプレートカバー」は、有菌製作所より販売を継続中である。</p> <p>2021年度から学長に就任するため、社会から期待される大学であり続けるための運営法を模索したい。</p>

担 当 授 業 科 目
<p>疾病学各論Ⅰ（前期）（看護学科）</p> <p>医学総論（前期）（福祉学科）</p> <p>保健福祉学入門（前期）（看護学科、福祉学科、栄養学科）</p> <p>疾病学各論Ⅱ（後期）（看護学科）</p> <p>看護のための臨床検査（後期）（看護学科）</p> <p>保健統計学（後期）（看護学科）</p> <p>疾病学特論（後期）（看護学科）</p>

授業を行う上で工夫した事項（※ 助手については、実習・演習等の指導を行う上で工夫した事項）
<p>授業科目名【保健福祉学入門】</p> <p>看護学科、福祉学科、栄養学科の1年生に対して、各学科の専門性と多職種連携の意義、社会の期待に応えるための課題などを解説した。授業は学部長、学科長、卒業生などの外部講師によるオムニバス形式とした。遠隔授業に慣れていない新生にも理解しやすい内容とし、保健福祉学部での勉強や学生生活を送るうえでの指標となるように心掛けた。</p>
<p>授業科目名【保健統計学】</p> <p>看護学科の学生にとって数少ない社会医学の系統講義である。ただ、馴染みの薄い分野であるので、自著の教科書「看護学生のための疫学保健統計（改訂3版）」を使用して、基礎から分かりやすく解説した。</p> <p>ほとんどが遠隔授業であったため、例年以上に復習の時間をとり、繰り返し説明を行うようにした。また、保健師国家試験で出題頻度が高い分野であるため、国家試験の過去問題の解説も行った。</p> <p>授業中に統計データから社会問題を考察するなどのレポートを課した。</p>
<p>授業科目名【疾病学各論Ⅰ】【疾病学各論Ⅱ】</p> <p>自著の教科書「看護のための臨床病態学（改訂3版）」を使用して、内科疾患を中心に疾病学の系統的な講義を行った。学生が興味を持てるように臨床現場での経験なども紹介した。また、看護師国家試験で出題頻度が高い分野であるため、国家試験の過去問題の解説も行った。外科疾患、小児科疾患、精神科疾患の講義は専門の臨床医に依頼し、全体的なコーディネートを行った。</p> <p>ほとんどが遠隔授業であったが、配布資料などを多用して、対面授業と変わらない授業効果を目指した。外科疾患の手術動画などは遠隔授業の方が見やすかったと考える。</p>

<p>授業科目名【 看護のための臨床検査 】</p> <p>上記の疾病学各論Ⅰ&Ⅱと連携させて進行し、疾病とリンクして臨床検査の知識が身につくように工夫した。自著の教科書「看護のための臨床検査」を使用して、各々の検査法やデータの解析を解説するとともに、検査データから患者の病態が把握できるように症例提示による解説をした。対面授業ではDVDを用いて検査手技などを映像で説明したが、遠隔授業では技術的に供覧できなかつた。また、例年行っている心電図測定などの検査演習も遠隔授業のために実施できなかつた。</p> <p>症例を提示して疾患名を考えるレポートを課した。期末試験は教科書持ち込みで患者データを解析するといった（知識だけではなく）思考力を問う問題を出題した。</p>
<p>授業科目名【 疾病学特論 】</p> <p>卒業後は臨床現場で働くことになる看護学科4年生に対して、自著の教科書「解剖生理と疾病の特性（改訂2版）」を使用して、疾病学の総復習を行いながら、臨床現場で必要なことを解説した。また、看護師国家試験の直前であるため、国家試験の対策となるようにポイントを示した。</p>
<p>授業科目名【 医学総論 】</p> <p>福祉学科2年生に、基礎医学（解剖生理）、臨床医学（主要疾患）、社会医学（公衆衛生）といった非常に広範囲な内容を講義するため、福祉の業務に関係する内容にポイントを絞って解説した。学生が興味を持てるように臨床現場での経験なども紹介した。また、社会福祉士国家試験の出題範囲であるため、国家試験の過去問題の解説も行った</p>

学 会 に お け る 活 動		
所属学会等の名称	役職名等（任期）	加入時期
日本内科学会 日本血液学会	内科認定医・専門医試験の病歴要約評価 評議員（1998年4月～現在） 九州支部評議員（2011年4月～現在）	1983年6月～現在 1985年6月～現在
日本癌学会 アメリカ内科学会 日本看護科学学会 日本看護学教育学会	上級会員 FACP（2000年1月～現在）	1986年6月～現在 1998年12月～現在 2008年12月～現在 2008年12月～現在

2020年度 研究業績等に関する事項				
著書、学術論文等の名称	単著・共著の別	発行又は発表の年月	発行所、発表雑誌等又は発表学会等の名称	概要
<教科書の執筆> 1. アセスメントができるようになる 検査まるわかりガイド	単著	2020年4月	照林社 (全162ページ)	著者：浅野嘉延 臨床検査の方法やデータの読み方を解説した。
<その他の執筆> 1. 序文	単著	2020年4月	アセスメントができるようになる検査まるわかりガイド、 照林社、2020	著者：浅野嘉延 教科書の序文
2. 感染症と人類の歴史	単著	2020年6月	西南女学院月報 第674号:2, 2020	著者：浅野嘉延 巻頭言
3. 副学長就任のご挨拶	単著	2020年	広報 西南女学院 第98号: 2, 2020	著者：浅野嘉延 就任挨拶

2020年度 研究業績等に関する事項				
著書、学術論文等の名称	単著・共著の別	発行又は発表の年月	発行所、発表雑誌等又は発表学会等の名称	概要
4. 生徒の皆さんへのメッセージ ～倫理審査委員会の出した結論～	単著	2020年10月	西南女学院中学校・高等学校 宗教部通信「要」13号:1-2, 2020	著者：浅野嘉延 全体礼拝の後日談
5. 戦場のメリークリスマス	単著	2020年11月	西南女学院月報 第679号:2, 2020	著者：浅野嘉延 巻頭言
6. コロナ禍における保健福祉学部の現状	単著	2021年	広報 西南女学院 第99号:3, 2020	著者：浅野嘉延 学部長の報告
7. 100周年記念誌編集の進捗状況	単著	2021年	広報 西南女学院 第99号:10, 2020	著者：浅野嘉延 編集委員会の報告
<講演など>				
1. 互いに愛し合う		2020年7月	西南女学院大学チャペルアワー	演者：浅野嘉延 チャペル奨励
2. 正解のない問い		2020年10月	西南女学院中学校・高等学校 全体礼拝	演者：浅野嘉延 礼拝の講演

外部資金（科学研究費補助金等）導入状況（本学共同研究費を含む）			
(1) 共同研究			
研究題目	交付団体	研究者 ○代表者（）内は学外者	交付決定額 (単位：円)
人生100年時代を健康に豊かに生きるための地域貢献活動の展開～他職種連携による食育推進～	令和2年度 西南女学院大学共同研究費	近江雅代、八木康夫、他、浅野嘉延、他	1,278,000円

外部資金（科学研究費補助金等）導入状況（本学共同研究費を含む）			
(2) 個人研究			
研究題目	交付団体	交付決定額 (単位：円)	備考
なし			

社会における活動等		
団体・委員会等の名称 (内容)	役職名等	任期 期間等
社会福祉法人 福音会 北九州いのちの電話 医療法人起生会 大原病院	産業医 評議員 評議員 産業医	2007年4月～現在 2009年2月～現在 2009年4月～現在 2016年6月～現在
神理幼稚園 北九州市医療センター 全国栄養士養成施設協会	評議員 医の倫理委員会委員 理事	2010年4月～現在 2015年4月～現在 2019年4月～現在

学内における活動等（役職、委員、学生支援など）

西南女学院 評議員 2011年4月～現在
外部資金導入促進プロジェクトメンバー 2013年8月～現在
茶道部 顧問 2015年4月～現在
地域連携室 運営協議会委員 2016年8月～現在
地域連携室 室員（広報担当） 2016年8月～現在
保健福祉学部長 2019年4月～現在
西南女学院 理事 2019年4月～現在
保健福祉学部研究所 所長 2019年4月～現在
倫理審査委員会 委員長 2019年4月～現在
動物実験委員会 委員長 2019年4月～現在
公的研究費運営管理部門 統括責任者 2019年4月～現在
創立100周年記念事業実行委員会 2019年7月～現在
 大学短大事前行事担当 2019年7月～現在
 100周年記念誌出版WG 2019年7月～8月
 100周年記念誌編集委員長 2019年10月～現在
副学長 2020年4月～現在
ハンドベル顧問 2020年4月～現在
学生募集プロジェクトチーム 責任者 2020年7月～現在
COVID-19対策班 責任者 2020年9月～現在